

**セット内容**

このパッケージの中には以下のものが含まれています。もし、不足しているものや、損傷などがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- インクボトル(ブラック) 60ml 1本
- 注入口ガイドシール 1枚
- 穴あけピン 1本
- 手袋 1組
- ホルダー 1個
- 注入器 1本
- シール(注入口用) 6枚
- 取扱説明書 1枚

◎INK-HP130

対応カートリッジ	対応プリンタ
hp HP129 HP130	PhotoSmart C4180・C4175・D4160・D5160 2575a・2575・2710・2610・8753 OfficeJet 6310・7410・7210 DeskJet 6840・5740 (印のプリンタに標準付属のHP131には対応しておりません。)

**注意** インクカートリッジの種類により適するインクが異なります。対応カートリッジをご確認の上ご使用ください。インクは身体及び衣類等に付着するとすぐには消えません。取扱いにご注意ください。ご使用前に注意事項を必ずお読みください。

**安全上の注意**

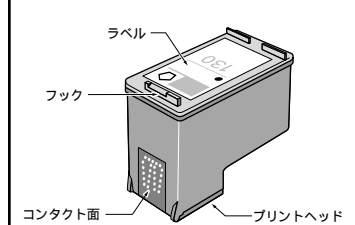
穴あけピンは金属製です。使用の際にはご使用者本人及び周囲へのケガ、事故など身体の安全に注意してください。使用後はパッケージ(箱)に入れ、小児・幼児の手の届かないところで保管してください。また、インクのつめかえ専用にお使いいただくための治具であり、本用途以外の目的にはお使いにならないでください。

**インク成分**

[蒸留水]50~60%・[溶剤(グリコールなど)]20~30%  
 [顔料黒ベース]10~20%

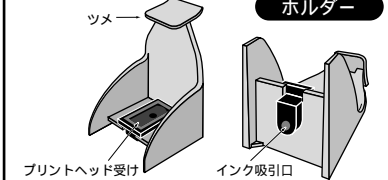
サンワサプライ株式会社

**インクカートリッジ**



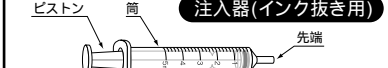
カートリッジのコンタクト面やプリンタヘッドには触れないようにしてください。故障の原因になります。

**ホルダー**



ホルダーはつめかえ作業用です。カートリッジを付けた状態で放置または保管するとヘッド詰まりとなる恐れがありますので注意してください。

**注入器(インク抜き用)**



**つめかえ後のインクの残量表示について**  
 つめかえたインクカートリッジのインク残量表示は残量不明など表示されますが、そのまま通常の印刷操作で使用可能です。残量表示がないのでプリントの状態を見て、インク切れに注意して次のつめかえを行ってください。(インクカートリッジが認識されないエラー表示となった場合は、印刷はできません。)

**保管**

つめかえた後の残ったインクは、キャップをしっかり閉め、直射日光の当たるところ及び、高温多湿の場所は避け、涼しい所で保管してください。インクの漏れを防ぐために容器は立てて保管してください。

**注意**

飲むことはできません。誤って飲んでしまった場合には、すみやかに医師の診断を受けてください。目に入ってしまった場合にはすぐに水で洗い、専門医の診察を受けてください。カートリッジをプリンタから取外したり、取付けたりする時には、プリンタの取扱説明書の指示に従ってください。当社以外のインクとの併用はしないでください。インクは開封後1年以内にご使用ください。

**トラブルシューティング**

つめかえインクを使用したカートリッジを使ったプリンタは、メーカーによっては不正改造に当たると判断される場合があります。不具合が発生した場合、まず弊社にご連絡ください。

	症状	確認事項	処置
つめかえ作業中	ボトルのノズルが入らない	ノズル用の穴が最後まであいていますか?	穴あけピンの根本が注入口に当たるまで差し込んでください。(手順3)
	注入中にインクが漏れてくる	ホルダーの取付け方が傾いていませんか? 注入口をふさいでいませんか?	ヘッドがゴムに全面密着していないとインクが漏れてくる場合があります。まっすぐカチッと音がするまで付け直してください。(手順2) ノズルと注入口の間に空気逃げのための隙間をとってください。(手順5)
	最後のインク確認でインクが出てこない	つめかえ前にヘッドの確認をしましたか?(インクが固まって付いていませんか?) インク注入量が不足していませんか?	ヘッドにインクが付いたまま放置されたカートリッジはインクが固まってしまい、使用できない可能性があります。つめかえインクが瞬間的にカートリッジ内やノズルを凝固させることはありません。 注入口からのインクあふれなどのため、途中で注入を止めた場合でも、まだインクが入ることがあります。カートリッジを再度ホルダーに取付けて、インクを注入してください。(手順5)
	付属品の注入口シールがなくなった	市販の接着テープを代用でお使いください。	注入口の封止が目的のため接着テープをお使いいただいても問題ありません。
	印刷の時	注入後のカートリッジからインクが漏れている	プリントヘッドからインクが漏れていませんか?
カートリッジをプリンタに付けても動作しない		カートリッジを確認してください。	互換カートリッジや再生リサイクルカートリッジを使っていませんか?純正品以外是对応しておりません。
印刷ができない、またはかすれやスジが入る		長期間使用をしていない、または、外してあったカートリッジではありませんか? 他社のインクと併用していませんか? つめかえ回数を確認してください。	ヘッドにインクが付いたまま放置されたカートリッジはインクが固まってしまい、印刷しない可能性があります。つめかえの前に必ず印字できるか確認してください。 純正互換インクなので、併用した場合インクのかすれや出なくなる恐れがあります。 つめかえ回数が多くなると(3回までが目安)、印字の状態が悪くなりやすくなります。新しいカートリッジへの交換をおすすめします。
		クリーニングでは問題なく、通常印刷で症状がまだですか?	カートリッジの中に空気泡が発生し、インクの流れが悪くなっている可能性があります。カートリッジをホルダーに再度取り付けてから注入口シールを取り、インクの引き出し(手順6)を行ってください。その後、注入口シールを貼り直してクリーニングを1回してください。
		プリントヘッドにインクが余分に付いていませんか?インクの入れすぎの可能性がりますか?	インクを入れすぎるとプリントヘッドにインクが出て溜まり、ヘッドのノズルをふさいでしまいます。ティッシュペーパーの上にプリントヘッドを下にして30秒ほど置き、余分なインクを吸収してください。
		インクの入量不足していませんか?	漏れなどのため途中で注入を止めた場合でも、まだインクが入ることがあります。カートリッジを再度ホルダーに取付けて、インクを注入してください。(手順5)
印刷の時		インク残量表示が不明と表示される	不明と表示されていても印刷は可能です。(一度使用されたカートリッジはインク残量不明と表示されます。)
	インクカートリッジのエラーが表示される	カートリッジのコンタクト面やプリンタ側のコンタクトが汚れていませんか? カートリッジのコンタクト面がプリンタ側のコンタクト面ときちんと接触していますか?	コンタクト面の汚れなどにより、プリンタに認識されない場合があります。コンタクト面の汚れを拭き取ってから付け直してみてください。付け直しても認識されない場合はコンタクト不良の可能性があり、印刷できませんので、別のインクカートリッジに交換してください。 コンタクト面の接点不良の可能性がります。付け直しても認識されない場合はコンタクト不良の可能性があり、印刷できませんので、別のインクカートリッジに交換してください。

**つめかえの前に必ずお読みください**

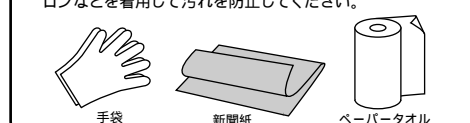
つめかえの手順は裏面です。

本書に記載されていること以外を行わないでください。印刷不良や思わぬ事故の原因となる場合があります。

**確認** 長期間プリンタをお使いになっていない場合、つめかえを行う前に、必ず印字できるかどうか、ご確認ください。また、取外して放置されていたカートリッジはインクが正常に出て印刷できるか確認してください。正常でないカートリッジをつめかえても印字不良となります。乾燥しやすい場所では、作業しないでください。プリントヘッドの故障の原因となる恐れがあります。

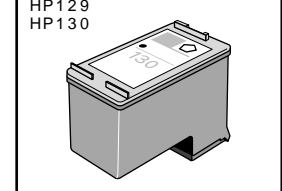
**準備1 汚れ防止のための準備**

つめかえの時にインクがこぼれて周辺が汚れることがあります。あらかじめ新聞紙やペーパータオルを用意し、その上で作業をしてください。手や着衣にインクが付かないよう付属の手袋をつけ、エプロンなどを着用して汚れを防止してください。



**カートリッジの確認**

HP129  
HP130



**つめかえのタイミング**  
 印刷のかすれが見え始めたら早めにつめかえを行ってください。

**つめかえの回数(奨励限度回数)**  
 つめかえによるカートリッジの再使用は3~4回までが適当です。それ以上のつめかえはインク供給に不都合を生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。

**つめかえ後のクリーニング**  
 クリーニングの繰り返しはインクが消費されます。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合は、クリーニングを中止してトラブルシューティングを参照してください。

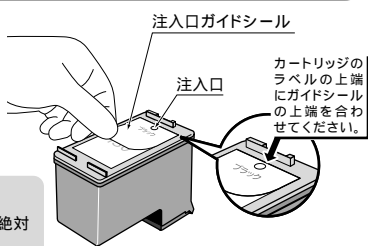
# つめかえの手順

## つめかえ後のインクの残量表示について

つめかえたインクカートリッジのインク残量表示は残量不明などと表示されますが、そのまま通常の印刷操作で使用可能です。  
残量表示がないのでプリントの状態を見て、インク切れに注意して次のつめかえを行ってください。(インクカートリッジが認識されないエラー表示となった場合は、印刷はできません。)

### 1 注入口ガイドシールをカートリッジに貼る

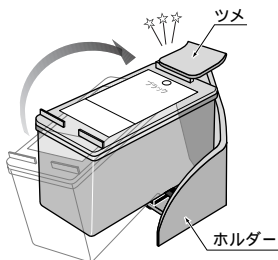
カートリッジに貼られているラベルの下には空気穴があり、つめかえはこの穴を注入口として使います。付属の注入口ガイドシール( )をカートリッジのラベルに合わせて貼り付けてください。ガイドシールの丸い穴の部分が注入口の位置となります。



**注意**  
純正カートリッジに貼ってあるラベルは絶対にはがさないでください。

### 2 カートリッジをホルダーに取付ける

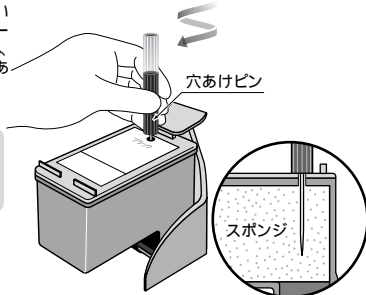
カートリッジのプリントヘッド部分をホルダー( )の底にあるプリントヘッド受け(黒いゴム)に合わせて入れ、ホルダー上部のツメにカートリッジのフックをカチッと音がするまで確実に押し込んでください。



**注意**  
取付けが不確実ですとつめかえ中にインクがもれる恐れがあります。

### 3 インク注入口をあける

カートリッジの中にはスポンジが入っています。穴あけピン( )を注入口ガイドシールの丸い穴に合わせ、回しながら垂直に入れ、スポンジにノズルを入れるための穴をあけます。



**注意**  
穴あけピンの根元が注入口に当たるまで差し込んで下さい。

### 4 インクボトルのゴムキャップを外す

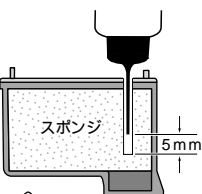
手袋( )を着用します。インクボトル( )のゴムキャップを外したり閉めたりする際は、ノズルキャップをしっかりと押さえながら、垂直方向に動かしてください。



**注意**  
インクボトル部分は絶対に押さないでください。押さえるとインクが飛び出すことがあります。(ノズルキャップを閉める際はノズル先端から1cm程差し込んでください。)

### 5 インクを注入する

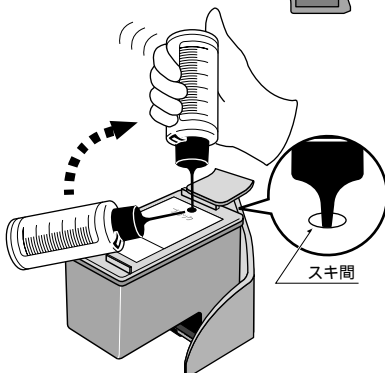
インクボトルのノズル先を水平より上を持って、穴あけピンで開けた注入口にノズルの先端を合わせます。そのままインクボトルが垂直になるように起こしてノズルを注入口に差し込みます。いったん注入口がふさがるまで差し込み、次に5mmほど引き上げて、ゆっくりとボトルをしぼりながらインクを注入します。



**注意**  
注入口には空気逃げのスキ間を必ず開けてください。つめかえ中に注入口やプリントヘッドからインクがあふれたり、漏れた場合はその時点で終了してください。

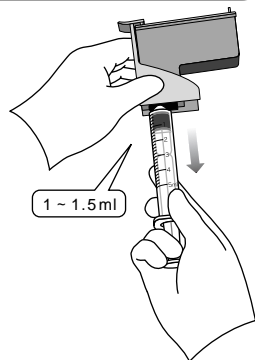
注入量の目安(標準量)  
HP 130(大容量タイプ)・・・約20ml  
HP 129・・・約10ml

つめかえで入るインク量は、1回目はおおむね標準量より多く入り、2回目以降は少なくなります。上記の注入量はインクを使い切ったときの平均的な推定量で、お使いの状況やつめかえをするタイミングにより変わります。



### 6 カートリッジの内部調整(インクの引き出し)をします

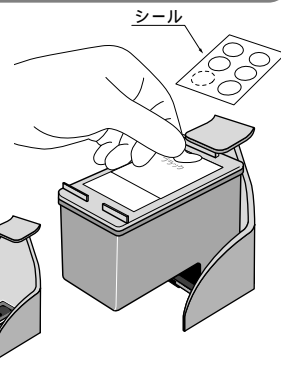
注入したインクをヘッド側に移動し安定させるため、注入器( )をホルダー下部の吸引口に差し込み、ピストンを1~1.5mlの目盛までゆっくり引いてください。引くと同時にインクが注入器の中に出てきます。吸引が済んだら注入器をホルダーから外し、注入器のインクは水と一緒に洗い流し、捨ててください。



**注意**  
吸引中はピストンを引いたところで保持し、戻らないようにしてください。

### 7 注入口にシールを貼り、ホルダーから取り出す

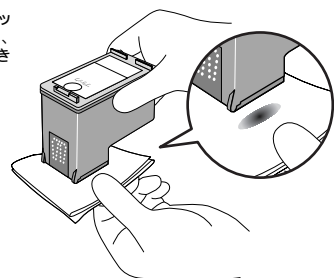
注入口についたインクをふき取り、付属のシール( )を貼ります。手順 の取付けと逆の順序でカートリッジを外してください。



**注意**  
インクを注入した後のプリントヘッドには余分なインクが付いています。外す時にはインクが飛び散ったり、こぼれたりしないよう、取扱いには注意してください。  
ホルダーはゴム部分などについたインクをふき取って、次回のつめかえまでパッケージに入れて保管してください。

### 8 ヘッドからのインクの確認する

厚く重ねたティッシュペーパー等にプリントヘッドを2~3回押し当てて余分なインクを取除き、その後、図のようにインクのにじみ跡がはっきりと確認できたら完了です。



**注意**  
プリントヘッド部分は強く拭いたりこすったりしないでください。ほころびた紙の繊維がプリントヘッドのノズルの穴に入り込み、印刷不良となることがあります。

### 9 クリーニング・印字テスト

カートリッジをプリンタに取付け、最初にクリーニングを1回行いノズルチェックパターン印刷またはテスト印字をしてください。プリントがよくない場合はもう一度クリーニングとテストを行ってください。クリーニングとテスト方法はプリンタの取扱説明書を参照してください。クリーニングの繰り返しはカートリッジの寿命が短くなります。3回までのクリーニングで正常にプリントされない場合はトラブルシューティングを参照してください。

## つめかえ回数

つめかえによるカートリッジの再利用は3回までが適当です。それ以上は中のスポンジの劣化などによりインクの供給に不都合が生じ、正常な印字ができなくなる場合があります。その際はつめかえたカートリッジの使用を止めて、新しいカートリッジをお使いになることをお勧めします。

## 2回目以降のつめかえ

カートリッジをホルダーに取付けて(手順2)注入口に貼ったシールを取り、 の手順でつめかえを行ってください。(シールが不足となった場合は、市販の接着テープをお使いください。)

## つめかえが終わったら

インクボトルはゴムキャップをしっかりと閉め、直射日光や高温多湿の場所を避け涼しいところに立てて保管してください。穴あけピンとホルダーは付着したインクを水で洗い流して、水分をふき取ってからパッケージに入れて保管してください。

## インクの色について

本品は当社オリジナルインクを使用していますので、純正インクを使ったプリントの色と色合いに差異が生じる場合があります。